

佐賀唐津道路（唐津 I C～相知長部田 I C）の促進と巖木多久道路の
無料化を求める意見書

佐賀唐津道路は、唐津市を起点として、佐賀市に至る予定の総延長約 40 k m の地域高規格道路（自動車専用道路）であり、国道 203 号のバイパスとして建設されている道路である。

佐賀唐津道路は、将来的に西九州道路や有明沿岸道路と連結し、幹線ネットワークを形成するとともに有明佐賀空港や唐津港などの広域交通拠点とも連結するなど「県内主要都市 55 分構想」の実現にも寄与する道路であり、県南部の有明佐賀空港の便益を唐津市をはじめ、県北部に波及させ県土の均衡ある発展並びに産業基盤による地域の活性化、沿岸住民の環境保全に大いに寄与する道路である。

2014 年までに相知長部田 I C から東多久 I C 間の 11 k m が開通した。

しかしながら、佐賀唐津道路の整備目標はおおむね 2023 年頃の予定となっているものの唐津 I C から相知長部田 I C 間については、いつ着工するのかその予定すら分からない状況である。

県土の均衡ある発展、産業基盤整備による地域の活性化、住民の生活環境保全、県内の一体感を醸成するために唐津・相知間の事業の促進を図るとともに状況を見定め、巖木多久有料道路の無料化を求める。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

平成 27 年 3 月 25 日

佐賀県唐津市議会

佐 賀 県 知 事 山 口 祥 義 様